

フジオーゼックス株式会社

2026年3月期決算説明資料

2026年5月20日

証券コード
7299



会社概要・事業概要

会社概要

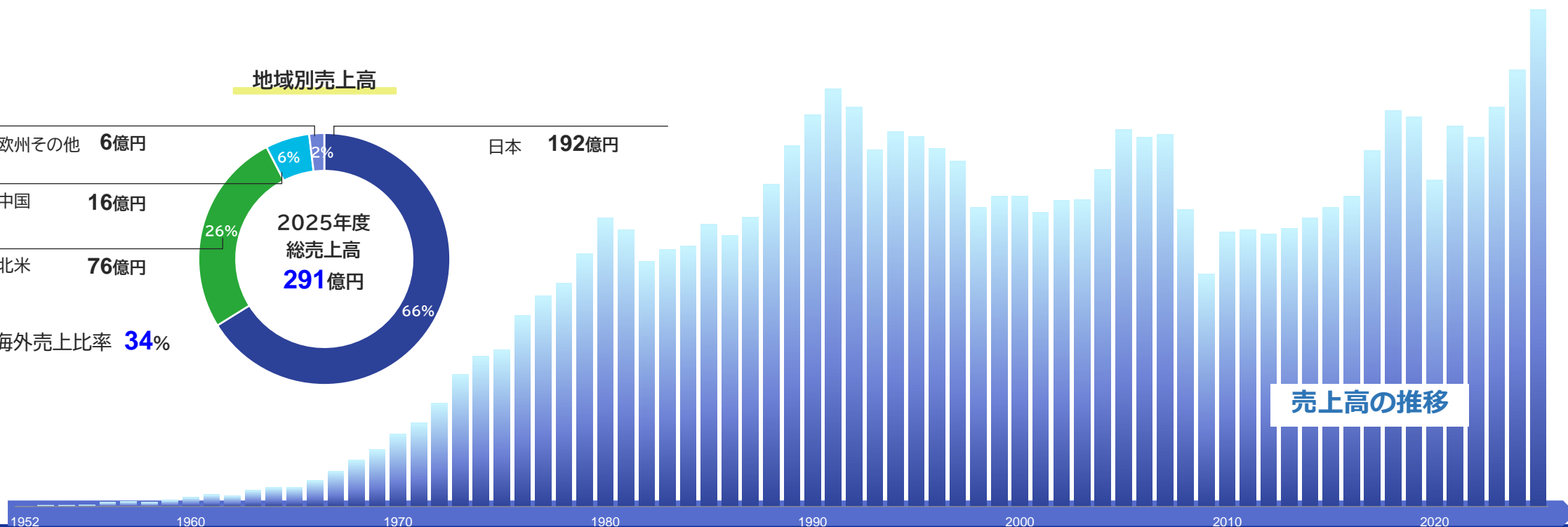
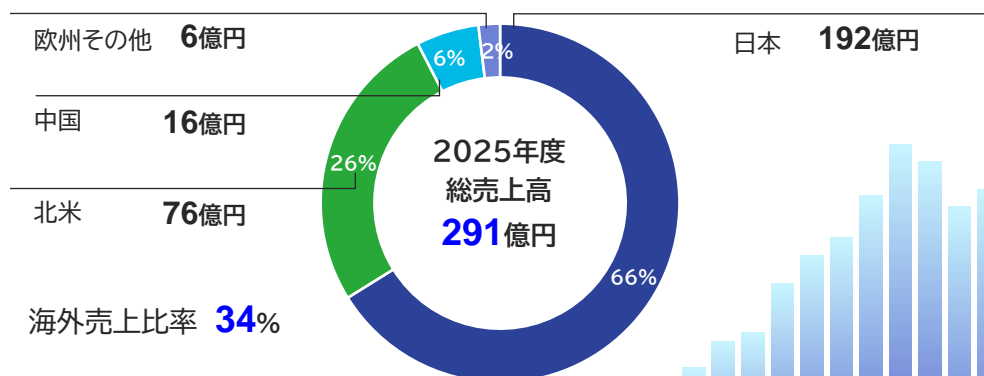
社長	杉江郁夫
本社	本社・静岡工場（静岡県菊川市） 横浜本社（神奈川県横浜市）
創業	1952年 6月

従業員	(連結) 1,261名 (個別) 544名
大株主	大同特殊鋼株式会社 大同興業株式会社
上場取引所	東証スタンダード (証券コード：7299)

主な事業	エンジン部品の製造・販売 工作機械の売買、修理、据付
業績 (連結)	売上高 29,093百万円
	営業利益 2,506百万円
	親会社に株主に帰属する 当期純利益 2,144百万円

※2026年3月末時点

地域別売上高



事業概要

- ✓ エンジンバルブのトップメーカーとして国内シェア約44%、世界シェア約8%（当社調べ）
- ✓ 取引先は自動車、二輪、産機、建機、農機、船舶
- ✓ 親会社の大同特殊鋼株式会社との共同開発による材料や自社開発の設備、高い技術力により常にエンジンの進化に貢献する製品を提供



エンジンバルブ



中空バルブ



軽量化リテーナ



鏡面バルブ



零式艦上戦闘機

三菱重工業(株)殿が100年近く守り抜いた、ゼロ戦の技術を継承しています

主な得意先（50音順）

自動車

いすゞ自動車（株）
スズキ（株）
（株）SUBARU
トヨタ自動車（株）
日産自動車（株）
日野自動車（株）
本田技研工業（株）
マツダ（株）
三菱自動車工業（株）
三菱ふそう
トラック・バス（株）
UDトラックス（株）

二輪車

カワサキモーターズ（株）
スズキ（株）
本田技研工業（株）
ヤマハ発動機（株）

産機・建機・農機

井関農機（株）
（株）クボタ
（株）小松製作所
三菱重工業（株）
ヤンマーパワーテクノロジー（株）
Generac Power Systems inc.

船舶

（株）IHI原動機
（株）赤阪鐵工所
川崎重工業（株）
JFEエンジニアリング（株）
ダイハツインフィニアース（株）
阪神内燃機工業（株）
三菱重工業（株）
ヤンマーパワーソリューション(株)



2026年3月期通期 決算概要

2026年3月期通期決算ハイライト

売上高

291億円

前年比 +13.9%

営業利益

25.1億円

前年比 △4.2%

経常利益

27.4億円

前年比 +17.2%

親会社株主に帰属する当期純利益

21.4億円

前年比 +38.6%

【国内販売】前年比8.6%増

- ・前年度新規に受注を獲得した大口受注の通期取込による売上増加（増加要因）
- ・前連結会計年度7月にM&Aで取得した（株）ピーアンドエム社を連結範囲に含め、今期は通期取込による増加(増加要因)
- ・賃上げによる労務費上昇(営業利益 減少要因)
- ・株式会社マルヨシ製作所においてセパレータフィルム製造設備の販売低迷による受注減に伴う減損損失の計上
(親会社株主に帰属する四半期純利益 減少要因)

【海外販売】前年比25.9%増

- ・前年度新規に獲得した大口受注の通期取込による売上増加（増加要因）
- ・中国向け販売の新エネルギー車需要増加に伴う売上減少(減少要因)
- ・メキシコ子会社において新規受注の立上対応遅れに伴う運送費等の増加(営業利益 減少要因)
- ・メキシコ子会社から北米に輸出する際の関税負担増(営業利益 減少要因)
- ・メキシコ子会社での為替変動（ドル安メキシコペソ高）による繰延税金資産増加（親会社株主に帰属する当期純利益 増加要因）

営業利益の変化要因（前年同期比）

- 主な増益要因：前年度で新規に受注を獲得した大口受注の通期取込による売上増加と原価低減活動推進
- 主な減益要因：賃上げによる労務費UP、諸資材価格高騰、物流費UP、関税負担の影響

売上増等影響

- ・新規拡販を含む売上増に伴う限界利益増
- ・固定費の圧縮
- ・原価低減活動の推進
- ・売価適正化

固定費

- ・労務費UP
- ・各費用価格UP

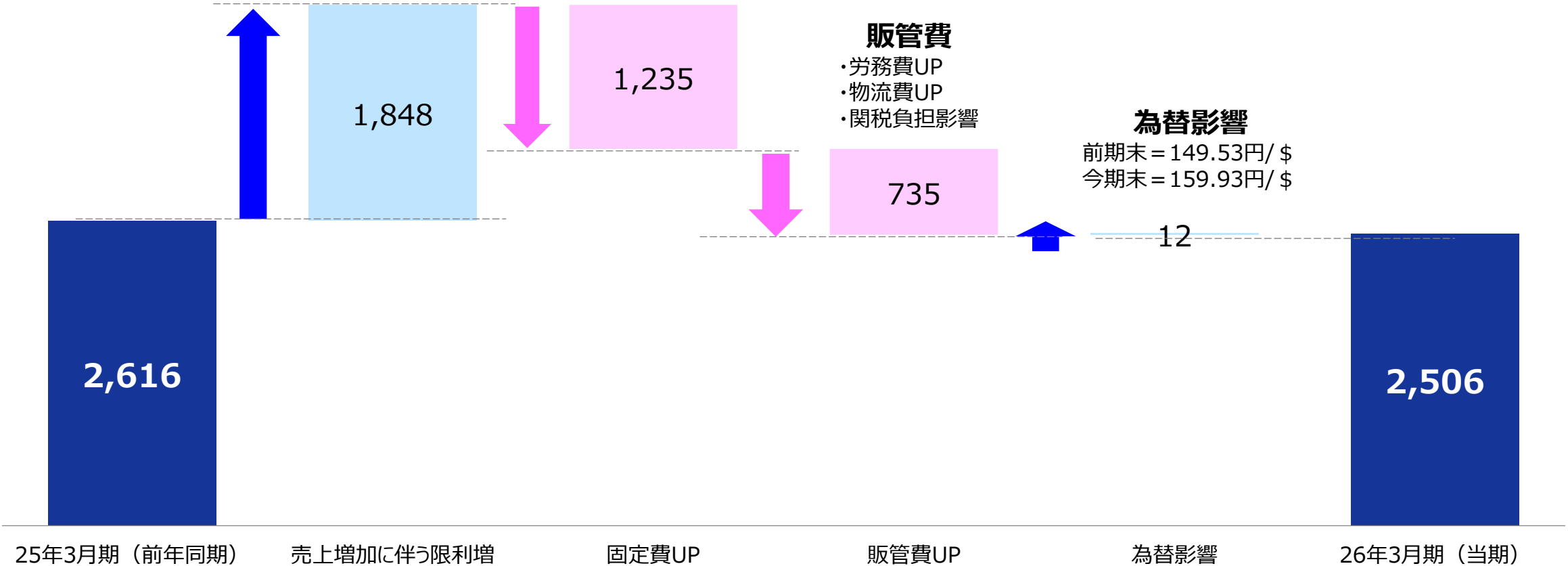
販管費

- ・労務費UP
- ・物流費UP
- ・関税負担影響

為替影響

前期末 = 149.53円/\$
今期末 = 159.93円/\$

(百万円)



バランスシートの状況

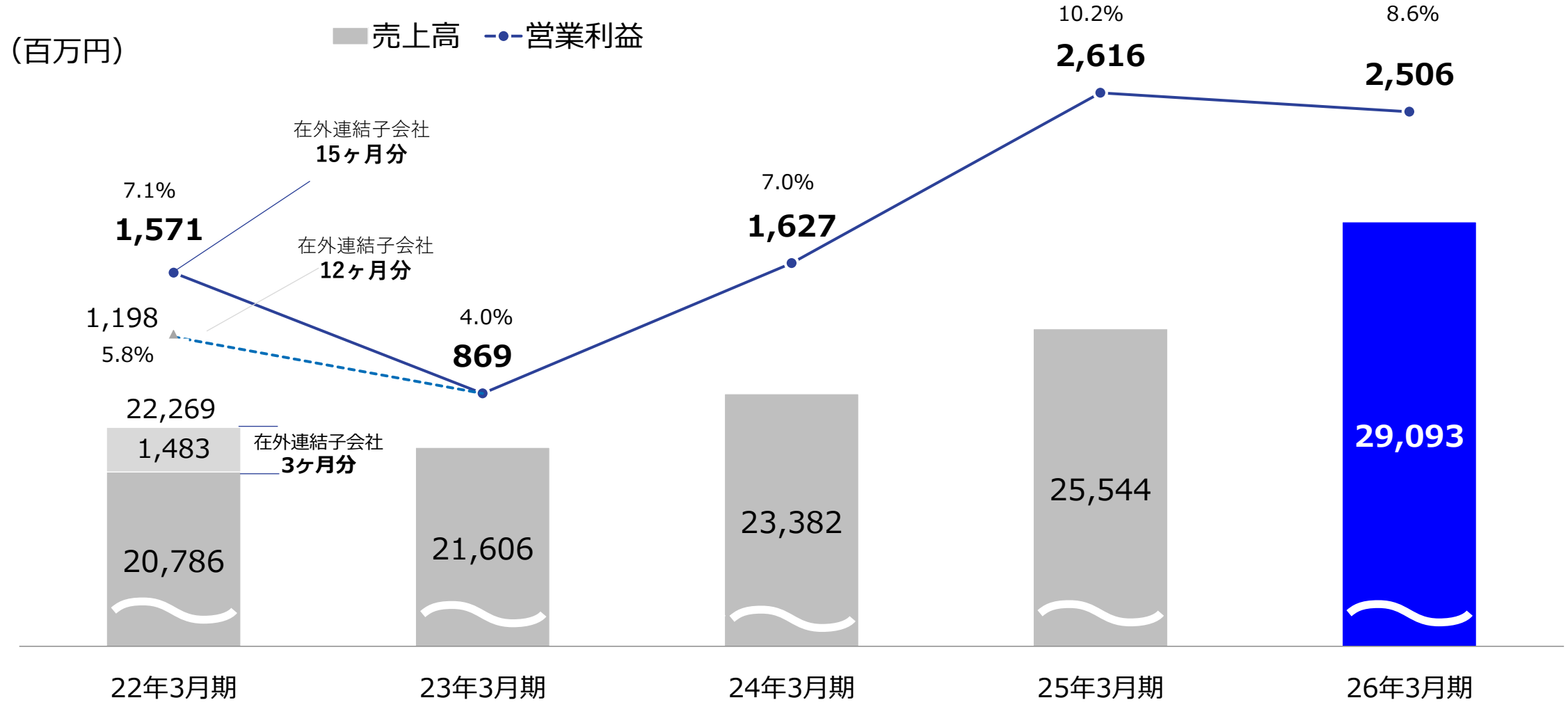
- 資産合計は売上増加に伴い売上債権及び棚卸資産が増加し1,117百万円増加
- 自己資本比率83.9%（前期末比+1.7%）

（百万円）

資産の部	25年3月末	26年3月末	増減額	負債・純資産の部	25年3月末	26年3月末	増減額
流動資産	18,420	19,177	757	流動負債	5,357	5,054	△303
現金及び預金	6,511	6,547	36	仕入債務	2,276	3,223	947
売上債権	5,683	6,020	337	短期借入金	1,625	256	△1,369
△貸倒引当金	△8	△ 9	△1	一年以内返済予定の長期借入金	43	-	△43
棚卸資産	5,879	6,297	418	その他	1,413	1,575	162
その他	354	321	△33	固定負債	709	534	△175
固定資産	18,618	18,978	360	長期借入金	248	-	△248
有形固定資産	16,728	16,762	34	その他	461	534	73
無形固定資産	692	603	△89	負債合計	6,066	5,589	△477
投資その他の資産	1,198	1,613	415	純資産	30,972	32,566	1,595
資産合計	37,038	38,155	1,117	負債・純資産合計	37,038	38,155	1,117

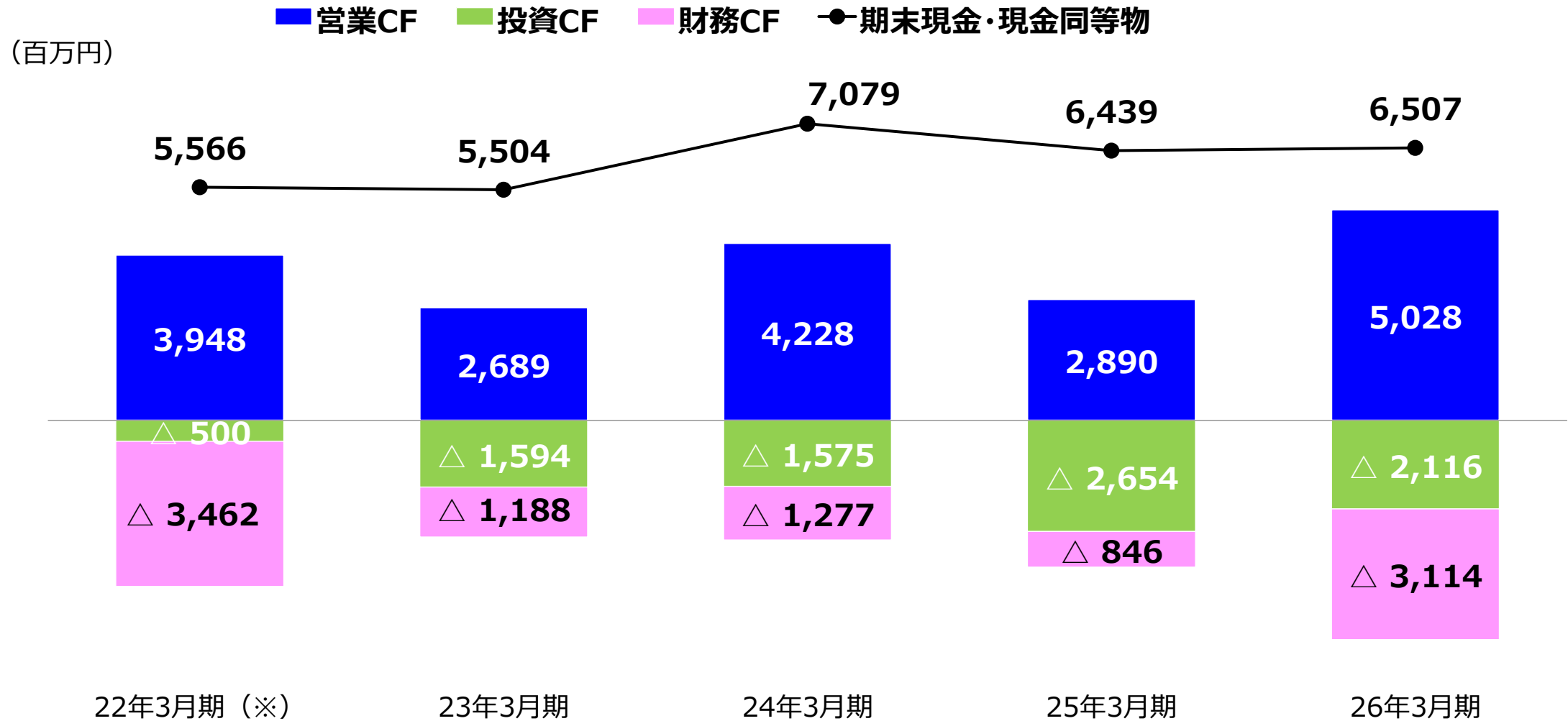
売上高／営業利益 推移

— 新規受注やM&Aの通年寄与等により売上高は過去最高売上高を更新



※22年3月期は決算期統一のため、在外連結子会社は15ヶ月決算となっております

— 当連結会計年度末の現金及び現金同等物は前期末に比べ68百万円増加し6,507百万円となりました。



※22年3月期は決算期統一のため、在外連結子会社は15ヶ月決算となっております



2027年3月期通期 業績見通し

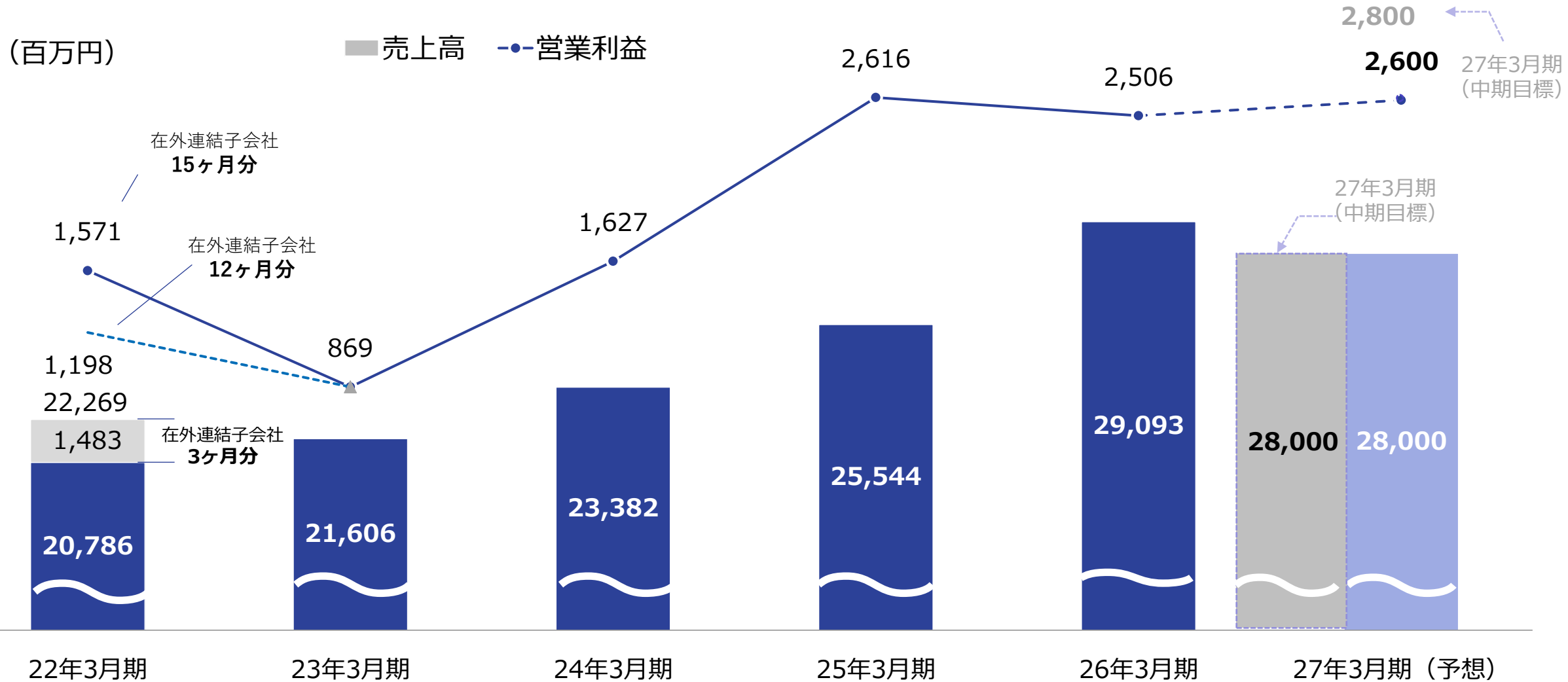
業績見通し ハイライト

- 売上高：中東情勢の緊迫化の影響による生産減等の影響から前年度比△3.8%減少
- 営業利益：売上減少、諸資材高騰、労務費負担増等に対し価格適正化及び改善活動推進により前年比3.8%増益

(百万円)	26年3月期	27年3月期	前年比増減額	前年比増減率
売上高	29,093	28,000	△1,093	△3.8%
営業利益	2,506	2,600	94	3.8%
営業利益率	8.6%	9.3%	0.7%	8.1%
経常利益	2,743	2,600	△143	△5.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,144	1,700	△444	△20.7%
USDレート (円)	159.93	155.00		
中国元レート (円)	23.12	22.00		
メキシコペソレート (ドル)	8.83	7.97		

売上高／営業利益 推移

— 地政学リスクの高まりによる販売減、諸資材高騰、労務費増等より中期計画に対し売上高、営業利益微減



※22年3月期は決算期統一のため、在外連結子会社は15ヶ月決算となっております

本資料に記載されております業績の見通し等の数値につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成しております。

今後発生する経営環境の変化等により実際の業績が大きく予想と異なる可能性がありますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

また、今後予告なしに見通し数値が変更されることがあります。

本資料の情報の使用による結果について、弊社は何ら責任を負うものではございませんのでご了承下さい。

お問合せ先

フジオーゼックス株式会社

経営企画部

TEL 0537-35-5847

E-mail fuji@oozx.co.jp